

スキンケアブランド「DISM(ディズム)」
日本初！※¹ リフトケア※²しながら毛穴の奥※³の汚れを徹底除去する
医師監修の多機能洗顔ブラシ
「ディズム EMS ポアディープクリア&リフト ブラシ」 新発売
2025年10月29日(水)より一般発売開始

アンファー株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:吉田南音)のスキンケアブランド「DISM(ディズム)」は、日本初※¹の、リフトケア※²しながら毛穴の奥※³の汚れを徹底除去する医師監修の多機能洗顔ブラシ「ディズム EMS ポアディープクリア&リフト ブラシ」を10月29日(水)より発売開始いたします。



DISM
医師監修 日本初※¹
毛穴のエイジングケア※²×リフトケア※³
1台4役の多機能洗顔ブラシ

| | | | |
|-----|------|-------|-------|
| EMS | 音波振動 | イオン導出 | イオン導入 |
|-----|------|-------|-------|

※¹ 特許出願中の可動式ヘッド×独立型振動×イオン導入モード搭載洗顔機器として/自社調べ(2024年6月時点)
※² 年齢に応じたお手入れ ※³ 肌を引き上げるように機器を上にかかすこと ※⁴ 角層まで

■開発背景

スキンケアブランド「DISM」が2024年10月に発売した「ディズム EMS EER メディスキンケアデバイス」は、EMS・エレクトロポレーション・ラジオ波を同時に行える多機能性を兼ね備えています。コンパクトながらパワフルな機能性がSNSで話題になり、2024年10月の発売以降、1年での計画販売台数を3か月で達成、2025年1月には一時完売状態となるなど、大きな反響をいただきました。

この度、約1年ぶりとなるDISM美容家電第二弾として、10月29日(水)より「ディズム EMS ポアディープクリア&リフト ブラシ」を発売いたします。

毛穴の悩みは男女を問わず多くの方が抱えています。その原因は様々です。酸化した皮脂や汚れによる“黒ずみ毛穴”やうるおい不足による“乾燥毛穴”に対してはスキンケアアイテムも豊富にある一方、肌の弾力低下による“ゆるみ毛穴”で対応できるアイテムは市場に少ないのが現状です。毛穴汚れの除去だけでなく、全方位の毛穴ケアを実現したいという思いから、この多機能洗顔ブラシを開発いたしました。

本製品は1台で「EMS・音波振動・イオン導出^{※3}・イオン導入^{※3}」の4つの機能を搭載。フェイスラインを引き上げ^{※2}ながら毛穴汚れを除去し、美容成分の浸透^{※3}を促進することで、うるおいとハリのある肌へと導きます。

※1 特許出願中の可動式ヘッド×独立型振動×イオン導入モード搭載洗顔機器として/自社調べ(2024年6月時点)

※2 肌を引き上げるように機器を上に乗かすこと

※3 角層まで

■商品説明

ディズム EMS ポアディープクリア&リフト ブラシ

日本初！^{※1}1台4役の医師監修デバイスで、毛穴&リフトケア^{※2}。毛穴のエイジングケア^{※4}と顔のリフトケア^{※2}を同時に叶える多機能洗顔ブラシ

※4 年齢に応じたお手入れ

<洗顔料>

製品名:ディズム EMS ポアディープクリア&リフト ブラシ

種類:家庭用洗顔機器

本体質量:150g

価格:27,000円(税抜) 29,700円(税込)



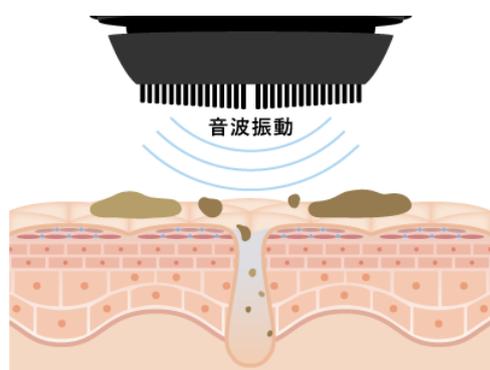
【こんな方におすすめ】

- 毛穴の黒ずみ汚れだけでなく、開いた毛穴も気になる方
- 肌の乾燥が気になる方
- フェイスラインのもたつきが気になる方
- 洗顔による摩擦が気になる方

【商品特長】

STEP1.EMSクレンジングリフト^{※2}モード

本モードは、直径0.7mmの極細毛と、毎分約11,000回の音波振動によって、手洗顔では落としきれない皮脂や角栓などの汚れを擦らず優しく浮かせ、毛穴汚れをスッキリ除去します。また、EMSで表情筋を刺激することで、フェイスラインやたるみ毛穴を引き上げ^{※2}ます。



※イメージ

✓ クレンジングのポイント

①音波振動で擦らず汚れを除去

毎分約11,000回の音波振動が汚れを擦らず優しく浮かせます。また角質層の約1/4ほどの薄さといわれる卵黄膜も破れないほどの優しい刺激です。



②日本初^{※1}の可動式ヘッド

細かな箇所にも左右にフィットする可動式ヘッドで、当てづらい小鼻やフェイスラインなどの曲線に対してもぴったりフィットします。

③特許構造の独立型コア

振動部が本体中心部ではなく独立ヘッド部にあるため、振動の力が分散されず、ダイレクトに伝わります。

✓ リフトケアのポイント

①360本の導電性 シリコンブラシ

直径わずか0.7mmの極細毛で、撫でるような洗顔をサポート。柔軟性があり、顔の凹凸にフィットしやすいため、電流を効率的に肌に伝えます。密着度が高く、EMSの効果を引き出せます。



②EMSで顔を引き上げ^{※2}ながら毛穴のエイジングケア^{※4}

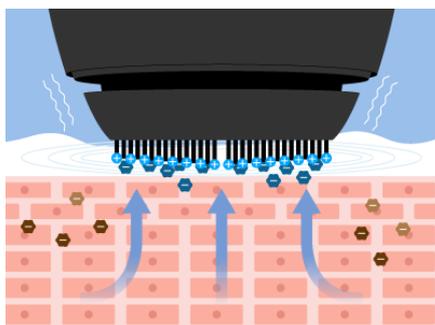
洗顔時に滑らかな肌触りで毎日使いやすいEMSを採用。

刺激が苦手な人も使いやすいよう、弱、中、強のレベルを設定し使用することが可能です。

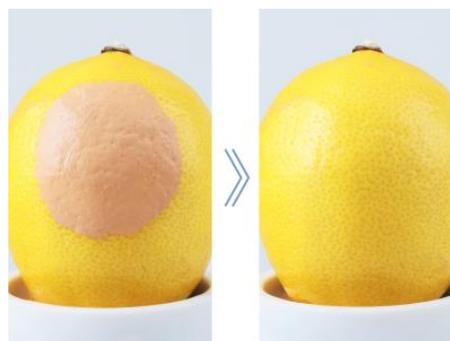
電気刺激によりフェイスラインを引き上げ^{※2}ながら、開いたたるみ毛穴のエイジングケア^{※4}も叶えます。

STEP2.イオン導出^{※3}クレンジングモード

週1~2回のイオン導出で、自宅でディープクレンジングができる機能です。プラスイオンの力で、マイナスに帯電している毛穴の奥に蓄積した皮脂や汚れを吸着。感覚振動の軽いタッチで毛穴の汚れを浮かして落とします。



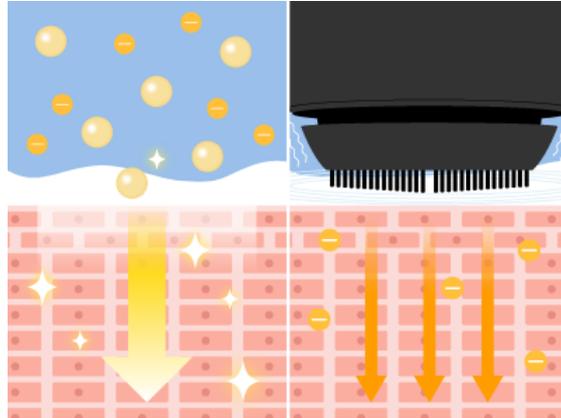
※イメージ



※イメージ

STEP3.イオン導入^{※3}モイストモード

イオン導入とタッピングで汚れを落とし、さらさらな肌に美容成分を浸透^{※3}させ、ハリツヤのある肌へ整えます。
アウトバスで、化粧水・美容液などを塗布した後にご使用ください。



※イメージ

※2 肌を引き上げるように機器を上を動かすこと

※3 角層まで

※4 年齢に応じたお手入れ

<使いやすさにこだわった商品設計>

✓ 約150gのコンパクトサイズ

片手で簡単に操作ができて、幅を取らないコンパクトサイズ。旅行などの持ち運びもOKです。

✓ IPX7の防水企画でお手入れ簡単

お風呂場で洗える防水仕様です。流水で水洗いできるため、衛生面も安心です。

✓ 大容量バッテリー

2時間のフル充電で約50回、1日1～2回のご使用で、約1か月お使いいただけます。



【ご使用方法】

- ① 正面ボタン左側の、電源ボタンを長押し(約2秒)して電源をON にしてください。
モード1(赤色LED) EMS クレンジングリフトモード(EMS+連続振動)のレベル0が付きます。
EMS のレベル調整は、正面ボタン右側の、EMS ボタンで行ってください。

※レベル3は強い刺激を感じる恐れがありますので必ずレベル1からご使用ください。

※長い時間同じ場所に当てておくとケガの恐れがありますので、適宜動かしてください。

②モード切り替えは電源／モード切替ボタンを押してください。

1 回短押しでモード2(青色LED) イオン導出ディープクレンジングモード(イオン導出+間隔振動)

2 回短押しでモード3(紫色LED) イオン導入スキンケアモード(イオン導入+間隔振動)

③電源をオフする際には、電源ボタン長押し(約2 秒)してください。

※2分間でオートオフになります。

<お手入れ方法>

デバイスを下から上に動かすことで、見た目印象の引き上げ^{*2}も期待できます。

<おすすめの使い方>

・デイリーケア:EMSクレンジングリフトモード(2分)→イオン導入^{*3}モイストモード(2分)

・週2回スペシャルケア:イオン導出^{*3}ディープクレンジングモード(2分)→イオン導入モイストモード(2分)

■発売日

2025年10月29日(水)

■販売経路

WEB:公式サイト(アンファーストア)、楽天市場、Amazon、Yahoo!ショッピング等

店舗:ロフト、ハンズ等

※店舗については順次展開となります。

※一部お取扱いの無い店舗がございます。

■DISMとは

男性の肌は女性の肌比べて硬く、ごわつきを感じ、施術器具や薬剤が入りづらく感じることもあるという美容クリニック医師の意見から着想を得て、男性の肌で起こっている「糖化」という現象に着目し、開発したメンズスキンケアブランドです。糖化ケア成分^{*1}を配合したベーシックケアラインで成分が浸透^{*2}しやすい柔らかい肌に整え、肌悩み^{*3}別の効果を持つ成分を配合したスペシャルケアラインで人それぞれが抱える肌悩みをケアします。

DISMブランドHP:<https://scalp-d.angfa-store.jp/brand/dism/>

*1 肌を柔らかく、整える成分

*2 角層まで

*3 肌荒れ、肌のごわつき感、肌キメの乱れ、乾燥による小じわ



[アンファー株式会社について](#)

アンファー株式会社は、1987年に会社設立。「予防医学」をタグラインに掲げ、“「いつまでも美しく、健やかに生きる」というエイジングケア・ライフスタイルの実現を目指す”トータルヘルスケア・カンパニーです。多くの医師や臨床機関・研究機関との密接なリレーションを構築しながら、「スカルプD」シリーズをはじめ、化粧品、食品等、様々なエイジングケア商品・サービスの企画・研究開発および販売を行っております。2019年4月10日より、“Dクリニックグループ”※に参画しました。

※Dクリニックグループは、「医学」を背景として、共通の目的と理念を実現するために、企業、クリニック、NPO法人団体等により発足したグループです。